

アフタヌーンコンサート



金子彰宏トリオ ジャズライブ

小西 佑果 (ウッドベース)



金子 彰宏 (ピアノ)



中西 和音 (ドラム)



令和8年1月17日(土)

午後2時開演 (午後1時15分開場)

会場: 船橋市民文化創造館 (きららホール)

曲目

Autumn Leaves / Joseph Kosma
Cheek to Cheek / Irving Berlin
Body & Soul / Johnny Green
Don't You Worry 'Bout A Thing /
Stevie Wonder

ほか

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合があります。

全席指定

一般 1,000円

高校生以下 500円

※未就学児は入場できません

チケット発売日 (電話・オンライン受付)

令和7年10月15日(水) 午前10時から

※窓口発券・発売は

令和7年10月16日(木) 午前10時から

オンラインチケットシステムでのご購入はこちら!

船橋 きららホール チケット

検索

<https://piagetti.s2.e-get.jp/fnbsbkhall/pt/>

※チケット代のほか、手数料が必要な場合があります。



お申込み
お問合せ

船橋市民文化創造館 (きららホール) TEL 047-423-7261

〒273-0005 船橋市本町1-3-1 フェスビル6階 (JR・東武 船橋駅南口、京成船橋駅東口 徒歩2分)

※チケット受付時間 (平日: 午前9時~午後8時、土日祝日: 午前9時~午後5時 / 毎月最終月曜、12月29日~1月3日休館)

※当ホールに駐車場はありません。

主催 船橋市民文化創造館

きららHall

出演者プロフィール

金子彰宏トリオ

2019年9月、ピアノ金子彰宏を中心に結成。

同世代のミュージシャンであるベース小西佑果と、ドラム中西和音と共に都内を中心に活動中。

2020年12月には初のオリジナルアルバム「No Name Samba」をリリース、2023年12月「In a blink of an eye」をデジタルリリース。スウィングジャズにこだわりつつも、ポップでモダンなサウンドを追究する。

金子 彰宏 ピアノ

1998年千葉県船橋市出身。5歳からクラシックピアノを始め、中学生頃から作曲およびジャズにのめり込む。

大学ではジャズビッグバンドサークル、明治ビッグサウンズソサエティオーケストラに所属し、バンドマスターを担当。2019年山野ビッグバンドジャズコンテストにて全国4位を受賞する。同年、ベース小西佑果、ドラム中西和音と共に自身のトリオを結成。

ピアノを久保田明美氏、石田衛氏に師事。

小西 佑果 ウッドベース

1998年石川県金沢市出身。10歳の時に金沢ジュニアジャズオーケストラ JAZZ-21に入団し、エレキベースを始める。14歳の時にウッドベースに転向。高校卒業まで8年間在籍し、アメリカ、ベルギーへの二度の海外遠征に参加。現地のジャズバンドとの交流やジャズフェスティバルでの演奏経験を持つ。16歳の時にベルギー王立音楽院主催のサマージャズキャンプに参加し、インプロビゼーションとアンサンブルについて学ぶ。2017年、国立音楽大学演奏創作学科ジャズ専修に入学。2018年、ヤマハ音楽奨学支援奨学生に選ばれる。2022年11月に壺阪健登、高橋直希と1st single「It Wasn't Over / ループ」をReBorn Wood Labelからデジタルリリース。

主要なプロジェクト：Crypt Chrome (クリプトクローム)、ツタエゴト。

主要な参加バンド：菊地成孔クインテット、ミッケナナ、金子彰宏トリオ等。

これまで坂井紅介氏、金子健氏、井上陽介氏に師事。

中西 和音 ドラム

1997年神奈川県出身。ドラムを海老沢一博氏に師事。高校から地元横浜のビッグバンドに所属しジャズを始める。大学ではジャズ研に所属し、SEIKO Summer Jazz Camp 2018にて優秀賞 Most Improved Student Award 受賞。2019年には南青山 Body&Soulにて伊藤君子氏と共演。

現在、都内のライブハウスを中心に活動中。